

株式会社ジェイコム湘南・神奈川 相模原・大和局

2019年度 放送番組審議会 議事録

2019年度の放送番組審議会は、2020年2月25日(火)に相模原・大和局で開催された。

＜放送番組審議会委員＞ (五十音順)

—ご出席—

飯島 泰裕 様 萱野 克彦 様 川上 宏 様 高橋 誠 様
竹内 啓悟 様 武内 英雄 様 野村 謙一 様

【質疑応答・意見交換】(武内会長による進行)

◆地域情報の取り上げ方、編成について

委員 スポーツ情報は、大会の全体が良く分かる。また選手が自分自身のフォームを画面で見確認することができるし、子どもたちの大会であれば、テレビを見ることで親子の会話にもつながる。「かながわ駅伝」では先頭集団だけでなく、バイクカメラなどで下位チームも撮影しており、視聴者目線の番組となっていた。

委員 役場でデイリーニュースをダイジェストにしてモニターで放映している。多くの人が興味を持って見ている様子から、市民目線の番組と感じている。

委員 相模原では現在、落語普及に力を入れている。若手落語の予選会など、取り上げると面白いのでは。

委員 イベントを取り上げることが多いが、教育分野として学習支援や子ども食堂など、子どもへの支援活動へも力をいれているので、取り組みなど周知してもらいたい

委員 ターゲットを絞った情報も良いのでは。例えば、リタイヤしたシニア世代向けに、テレビを見て出かけたくなるような仕掛けや、子育て世代に向けた情報、ダムカードやマンホールカードが人気となったように、趣味の番組など。地元の人しか行かないような店の紹介も面白い。

委員 ケーブルテレビの情報は「良いところ」だけしか映っていないように思う。スポーツであっても、何かの受賞ものであっても、メイキング映像があると幅広い楽しみ方

ができる。また楽しい話題が多く、マイナスの話に焦点を当ててもらえないように感じる。まちの課題などは、マイナスの議論の方が大切で、一つ一つの問題について、赤裸々に話してもらうことで視聴者に納得してもらえるのではないか。

委員 相模原版人図鑑をぜひ始めてほしい。また、「歴史を歩く」は非常に楽しみにしているが、同じもののリピートのため、前回、前々回の放送なども上手に編成することにより楽しめるのでは。ドラマのように「一気見」の編成があってもおもしろい。

◆台風15号、19号等の災害対応放送について

委員 台風の際、データ放送を良く確認していた。城山ダム緊急放流告知は下流地域にとっては非常に有効な情報だった。

委員 災害が発生した際、まずは地上波を見るが、その後は身近な話題を知ることができるケーブルテレビの情報が重要。頼れるチャンネルとなっている。

委員 災害情報を放送するにあたりスタッフの体制などはどうなっているのか

事業者 ケーブルテレビの災害情報は発生時より復旧時の情報を伝えることが使命だと思う。今回の台風対応で、スタッフの体制作りなど課題が見えてきた。少ない人数でも生放送ができる体制を整えていきたい。

事業者 災害時は被災していない地域から、制作や技術など応援部隊が駆けつけサポートしている。全国展開する会社ならではの体制がある。

◆オリンピック・パラリンピックについて

委員 市内がロードレースのコースとなっている。オリンピック・パラリンピック放送はどうなるのか。

事業者 放送については権利関係があり調整中だが、NHKや民放で放送しない競技を取り上げられたらと思っている。出来る限りの情報を届けたい。

委員 オリンピックは今年だけ。来年はない話題なので、見逃すことのないよう事前告知をしっかりともらいたい。また5Gも始まるので、従来とは違う楽しみ方もあると良い。

委員 オリンピックの翌年には高齢者を中心としたスポーツ・文化大会「ねんりんピッ

ク」が神奈川で開かれる。地域の選手も多く出るはずなので、取り上げてもらいたい。

事業者 J：COMも「ねんりんピック」の委員会の一員となっており、広報部門等で協力していく。

◆視聴の動向について

委員（広報番組で税金を使用することについて）議会で説明するにあたり、番組の評価や視聴者にどのように受け入れられているかが気になる。

事業者 視聴率を計ることはしていないが、行政によっては、視聴者に対し電話やインターネットを活用し、視聴動向調査を行っている。ただし、費用がかかってしまう。

◆ど・ろーかるアプリについて

委員 ど・ろーかるアプリをダウンロードしている。デイリーニュースを見逃してもアーカイブで見られるのが良い。また見やすくなったようだ。

事業者 年末にリニューアルし、エリアを選択することで、自分の見たいエリアをすぐに見ることができるなど、これまで以上に見やすく、使いやすくなった。

委員 「ど・ろーかる」を使って、スポーツの結果や新型コロナウイルスの最新情報などを素早く伝えることを試みてはどうか。

事業者 「ど・ろーかる」はまだ完成形ではない。皆様から意見をいただき、内容を成長させたい。

会長 委員の皆様からの貴重な意見ありがとうございました。

以上